

エディタ (Emacs) の使用方法

早稲田大学

エディタ (Emacs) の利用

- プログラムは **テキストエディタ** を利用し、テキストファイルとして作成する
- 本ビデオでは “**Emacs**” の利用方法を解説する

Emacs の起動方法

- GNOME 端末上で以下のコマンドを入力する：

```
$ emacs_& ↵
```

- ファイル名を指定して起動することもできる：

```
$ emacs_sample.txt_& ↵
```

Emacs におけるキー操作

- Emacs では、ファイルの読み込み・保存や、編集集中のファイルでの文字列のコピー・検索などの作業がすべてキーボード操作で行える

キー操作の意味

表記	意味
C-x	Ctrl キーを「押しながら」X キーを押す。
M-x	Esc キーを「押した後で」X キーを押す。 または
	Alt キーを「押しながら」X キーを押す。

Emacs におけるキー操作

- 例：ファイルを上書き保存するためのキー操作

C-x C-s : **Ctrl**を押しながら**X**を押し, **Ctrl**を押しながら**S**を押す

- Emacs 上でキー操作を誤ったとき, どのような状況が分からなくなったとき

C-g : **Ctrl**キーを押しながら**G**キーを押す

ファイルの編集

基本的なキー操作

機能	キー操作	
	方法 1	方法 2
カーソルを 1 文字右へ移動	C-f	<input type="text"/>
カーソルを 1 文字左へ移動	C-b	<input type="text"/>
カーソルを 1 行下へ移動	C-n	<input type="text"/>
カーソルを 1 行上へ移動	C-p	<input type="text"/>
カーソルを行の先頭へ移動	C-a	
カーソルを行の末尾へ移動	C-e	
カーソルを 1 画面分下へ移動	C-v	<input type="text" value="Page Down"/>
カーソルを 1 画面分上へ移動	M-v	<input type="text" value="Page Up"/>
カーソルをファイルの先頭へ移動	M-<	
カーソルをファイルの末尾へ移動	M->	
カーソル位置にある文字を削除	C-d	<input type="text" value="Delete"/>
カーソルの左側にある文字を削除	<input type="text" value="BS"/>	
カーソル位置から行末までを削除	C-k	

ファイルの保存と Emacs の終了

- ファイルの内容を上書き保存：

`C-x C-s` : ファイルの上書き保存

- ファイルの内容を別のファイル名で保存：

`C-x C-w` : ファイル名を指定して保存

このときウィンドウの一番下に “Write file: ~/ ” と表示されるので、ここでファイル名を指定する。

- Emacs を終了させる：

`C-x C-c` : Emacs の終了

その他のテキストエディタ

XEmacs

Emacs とともに UNIX の環境でよく利用される高機能なテキストエディタ。

Emacs と同様の操作方法で利用できる。

起動方法： `$ xemacs_␣&` 

gedit

GNOME デスクトップ環境の標準テキストエディタ。

起動方法： `$ gedit_␣&` 